

2019年8月27日
株式会社日本政策金融公庫

第14回「アグリフードEXPO東京2019」の開催結果
～販路拡大に加えて新たに物流面の課題解決を支援～

1 開催概要

- (1) 日本政策金融公庫（略称：日本公庫）は、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、第14回「アグリフードEXPO東京2019」を8月21日（水）～8月22日（木）に東京ビッグサイトで開催しました。
- (2) 全国から665先の農業経営者、食品企業等が出展。商談引合件数^(注)は前を上回る7,234件となりました。

2 開催データ

	今回（東京2019）	前回（東京2018）
出展者数	665先(557小間)	678先(575小間)
入場者数	11,831名	12,385名
商談引合件数 ^(注)	7,234件	6,349件

(注) 商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。当日の出展者アンケートに基づくもの。

3 アグリフードEXPO東京2019で実施した主な出展者支援

- (1) 物流の課題解決のため相談コーナーを設置
今回新たに設置した「物流相談コーナー」では、「温度管理が必要で小口の農産物の物流コストはどうしたら下げられるか」といった相談が40件寄せられました。
- (2) 事前予約制の個別商談会を実施
同イベント内で開催した個別商談会では、事前に出展者とバイヤー双方から商談希望を確認し、両者を引き合わせることで成約率の向上を図りました。今回は出展者163先とバイヤー47社が計322件の個別商談を行いました。



開会式の様子



会場内の様子